



田子幼だより No.3

令和3年10月5日
富士市立田子浦幼稚園長
0545-61-2154

園目標 あかるく やさしく たくましく
～自ら考え「やってみよう!」とする子を育てていきます～

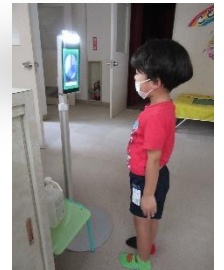
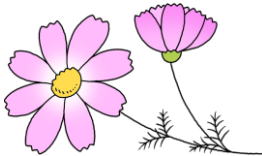
9月は登園自粛にご協力いただき、ありがとうございました。10月1日から、緊急事態宣言が解除され、通常保育が始まりました。子どもたちの元気な姿が戻ってきました。今後も感染防止対策を取り、安心安全な教育保育環境を整えていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

コロナ予防など、危機管理に対する取り組み

自動手先消毒器を各クラスに導入しました。今まで以上に消毒が行き届きます。アレルギー反応があるお子さんとはご相談ください。



非接触式体温検知器を導入しました。参加日などの行事の時やみみちゃん教室の時に使用していきます。園児の毎日の検温は登園前にご家庭で行っててください。



子どもたちの登園、預かり保育状況を管理するため、6月からキッズダイアリーを導入しています。現在は、慣れてきたので、子ども自身でICカードの打刻をしています。



- ★給食は、ついたてをし、今まで以上に、気を付けて黙食を実施しています。
- ★マスクの着用を心掛けています。着用が難しいお子さんもいますので、ご理解をお願いいたします。

令和4年度 入園児募

3歳児：H30. 4. 2～H31. 4. 1生まれ
 4歳児：H29. 4. 2～H30. 4. 1生まれ
 5歳児：H28. 4. 2～H29. 4. 1生まれ

10月1日に令和4年度の入園受付を行いました。30名の方が希望されています。随時、受付をしておりますので、ご近所、知り合いの方で入園を考えている方がいましたら、お声かけをお願いいたします。園連絡先 0545-61-2154

SDGsへの取り組み

みんなで地球の未来を考えよう「どっちがエコ？」 富士市立田子浦幼稚園

どっちがエコ？クイズ遊び 3学期

～質の高い教育をみんなに・・・自分で考え選び取る力を～



資源ごみのリサイクルを知り、「地球にやさしいこと」に興味を持ち始めた子どもたちに、2種類の行動パターンを演じて見せ、どちらが地球にやさしいか選ぶクイズで遊んだ。
 ○買い物でエコバックを使う人と、レジ袋を購入する人を見せた。大半はエコバックの人を選んだが理由が考えない。その中でA児が、「エコバックは何回も使えるから。」と発言した。子どもたちは、「何回も使えることがエコだ。」ということを確認していた。
 ○紙コップと紙ストローで飲む人と、プラスチックコップとプラスチックストローで飲む人を見せた。「洗えば何回も使えるからプラスチックの方がエコだね。」と自信たっぷりで言う。教師はエコなのは当然紙ストローだと思っていたので、子どもの足元を見て何でできているかではなく、捨てる時のことを考えてもらいたいと思った。B児は「紙は汚れてしまっただけで捨てるだけだと、プラスチックはプラごみとしてリサイクルできると意見を言った。確かにこれまでプラごみをリサイクルできるものとして集めてきた。B児の言うことも僕もだと思い、「どっちも正解だね。」と受け止めた。
 ○再生紙のトイレットペーパーについて考えた。「こっちはバルブ100%って書いて、木を切って作ったもの。少し高いけど真白でフワフワ」「こっちは古紙を集めて作った再生紙100%」という情報を伝えた。C児「再生紙はちょっと薄いからたくさん巻いて使うけど、バルブはフワフワしているから少し巻けば拭けるからエコだ。」D児「安いから再生紙の方がエコだよ。」E児「木を使って作っていたら木がなくなっちゃうかもよ。」とジュンとミンピーの事を思い出していた。F児「2回ぐらい使えばいいから1回しか使えないよ。」とたくさん意見が交わされた。翌日、「昨日のエコクイズ楽しかった。」「またやってほしい！」という話題になると、G児「僕、ご飯を残さないで食べるエコ生活始めたいよ。」と得意そうに答えた。

11月12日 静岡大学のESDフォーラムの中でポスターセッションとして発表します。SDGsのポスターは11月にホームページに掲載します。



富士山とともに 輝く未来を拓くまち SDGs 未来都市 富士市

ぼくたちができることってなあに？

地球にやさしいことってなあに？

ミミズコンポストって知っている？

紙のまちにある幼稚園
紙資源を豊富に使った保育に
取り組んでいます

田子浦幼稚園とミミズ

ミミズコンポスト



カラー写真のお便りは、10月下旬にホームページに掲載の予定です。

